

平成23年度評価問題「ゆうチャレンジ」(熊本県学力調査) 小学校6年 社会 解答及び配点一覧 No.1
※文章記述については、同じような意味であれば可とする。

連番	大問	中間	小問	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
①	1 4点	(1)		技能	○森林の働きについて、資料をもとに記述しているが、国土の保全などの観点からではない。 ・森林浴ができる。 ・きのこがとれる。 ・キャンプができる。 ・ピクニックができる。	2	○森林の働きについて、資料をもとに国土の保全などの観点から記述している。 ・水をたくわえる。 ・木材を生産する。 ・強風を防ぐ。 ・土砂くずれを防ぐ。 ・酸素をつくる。 ・水をきれいにする。 ・洪水を防ぐ。	4
②		(2)		思考判断表現	○災害の種類を記述しており、災害を防ぐ理由については、記述していない。 ・森林が洪水を防ぐから。 ・森林があると土砂くずれが起きにくいから。	4	○森林が災害を防ぐ理由を具体的に説明している。 ・森林があれば、降った雨水を地中にたくわえ、一気に水が流れることを防ぐから。 ・木が根をはることで、大雨が降っても土砂くずれが起きにくくなるから。	6
③		(3)		関心意欲態度	○森林の働き、森林を大切にするための標語のどちらかのみを記述している。	2	○森林の働きと森林を大切にするための標語を記述している。	4
④	2 1点	(1)		知識理解			・縄文（じょうもん）	3
⑤		(2)		技能	○調理や保存の道具としての意味合いが十分でない。 ・食べ物を入れた。	4	○収穫した食料を保存したり、煮炊きに使ったりしたことを記述している。 ・食べ物をたくわえた。(保存した) ・木の実や貝などの煮炊きに使った。	6
⑥		(3)		知識理解	○問題の趣旨とは直接関係のないことを記述している。 ・川や海の近くに住んでいたから。	4	○「貝塚」という言葉を使って、または、「貝塚」に関して記述している。 ・遺跡から貝塚が見つかったから。 ・遺跡の住居の近くに、貝がらがすてられて積もったあとが見つかったから。	6
⑦		(4)		技能	○防御のための施設がないことから、争いがなかったことのみを記述している。 ・争いがなかったから。	4	○縄文時代と弥生時代の生活の違いを考え、縄文時代には防御のための施設が必要ない理由を記述している。 ・縄文時代は、土地や水・種もみ・食料・鉄の道具などをめぐる争いがなかったから。 ※縄文時代に争いが全くなかったとはいえないが、弥生時代のような大きな戦いはなく、濠や木の柵を作る必要はなかった。	6
⑧	3 9点	(1)	ア	知識理解			・大化の改新（たいかのかいしん）	3
⑨			イ	知識理解			・鑑真（がんじん）	3
⑩			ウ	知識理解			・仮名文字（かなもじ） ・平仮名（ひらがな） ・仮名（かな）	3
⑪		(2)		技能	○天皇のため、国のためといった記述がない。 ・役人がしっかりと働くためにつくった。	4	○天皇中心の国づくりのために行った内容の記述をしている。 ・天皇や国のため、役人に能力を発揮して働いてもらうためにつくった。	7
⑫		(3)		思考判断表現	○「仏教によって」という記述がない。 ・世の中の不安をなくし、国を守ろうとしたから。	4	○仏教によって世の中を安定させようという聖武天皇の願いを記述している。 ・仏教によって世の中の不安をなくし、国を守ろうと考えたから。	7
⑬		(4)		思考判断表現	○日本風の文化が生まれたことを記述している。 ・平安時代には日本風の文化ができた。	4	○遣唐使が廃止されたことから、日本風の文化が生み出されたことを記述している。 ・遣唐使の廃止をきっかけにして、それまで中国や朝鮮から取り入れた政治の制度や文化、学問をもとに、かな文字などの日本風の文化が生まれた。	6
【授業改善の視点】 学習したことや資料を基に、古墳時代から平安時代までの歴史的事象について考え、自分の言葉でまとめたことをお互いに伝え合うなどの、歴史的事象に関する考えを深めていく言語活動を積極的に取り入れる。								

連番	大問	中間	小問	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
⑭	4	(1)	ア	技能			・長篠（ながしの）	4
⑮			イ	技能			・鉄砲(てっぽう) ・火縄銃(ひなわじゅう)	4
⑯				技能			・検地（けんち） ・太閤検地（たいこうけんち）	4
⑰		(3)		思考 判断 表現	○天下（全国）統一に向けた3人の武 将の登場順を考えながら記述してい る。 ・信長，秀吉，家康の3人が天下（全 国）統一を進めた。	4	○天下（全国）統一に向けた3人の武将の登 場順や働きの様子について考えながら記述 している。 ・信長が天下（全国）統一に向けて勢力を広 げ，秀吉がその後を受けついで天下（全国） を統一した。そして，家康が豊臣方をやぶ り，江戸幕府を開いた。 ※それぞれの武将が行ったことを加えて説明 してもよい。 ※「織田がつき 羽柴がこねし 天下もち す わりしままに 食うは徳川」の歌を引用し た説明も可。	6
⑱	5	(1)		思考 判断 表現	○キリスト教信者が増えることを理由 として記述している。 ・キリスト教信者が増えてきたから。	4	○ウを選び，キリスト教信者が増えること による影響について記述している。 ・キリスト教信者が増えて，勢力が大きくな ることや幕府の命令に従わなくなること をおそれたから。	6
					○選んだ資料だけ正解している。 ・ウ	2		
【授業改善の視点】 資料からの情報を発表するだけでなく，調べたことや社会的事象の意味につ いて，広い視野から考えたことを根拠や解釈を示しながら説明する言語活動を積極的に取り入れる。								
⑲				知識 理解	○外国人をさばけないことについて記 述している。 ・外国人が罪を犯しても，さばくこと ができないこと。	4	○イを選び，日本の法律で外国人をさばけな いことについて記述している。 ・外国人が日本で罪を犯しても，日本の法律 でさばくことができないこと。	6
				○選んだ資料だけ正解している。 ・イ	2			
⑳		(2)		関心 意欲 態度	○歴史上の人物名だけ記述している。 【例】 ・人物名（ 伊能忠敬 ）	4	○歴史上の人物と，その業績について記述し ている。 【例】 ・人物名（ 伊能忠敬 ） ・私は，伊能忠敬さんが心に残りました。 伊能さんは，17年もかけて全国を測量し てまわり，ついに日本地図を完成させたか らです。	6